5 松本市担当部署としての成果と課題

# 松本市地域づくりインターンシップ戦略事業の成果と課題

地域づくり課

# 1 事業の目的

地域を担う若者(=人材)の育成、若者が地域で定着できる就職環境の整備という課題を少しでも解決していこうと、「地元貢献」を大学の理念に掲げている松本大学との連携により、「松本市地域づくりインターンシップ戦略事業」を平成27年度から実施してきました。

事業の目的は、

- ①地域づくりの現場でのインターンシップを通して、若者の発想による地域の 活性化を図る
- ②松本大学と連携し、専門のプログラムで教育することで人材の育成を図る
- ③学校・企業・NPO・金融機関などと連携し、地域づくりを担う若者の就職・ 起業を支援し、地元定着を図る
- の3点を掲げています。

現在、1期生5名、2期生2名、3期生4名の11名が、インターンとして、 市内各地で活動しており、1期生は、本年3月を持って、3年間のインターン 期間が終了となります。

# 2 事業の成果

(1) 地域の活性化

地域の活性化については、非常に大きな成果をあげています。

- ① 新たなコミュニティビジネス事業の実施
  - ア 入山辺地区の「巨峰干しぶどう」の開発・販売
  - イ 中央地区野菜市での入山辺地区の野菜販売
  - ウ 奈川地区のえごま商品の開発・販売
  - エ 中央地区のカフェあげつち

など、インターンによって、地域の中でなかなかできなかったコミュニティビジネスが展開されるようになり、地域の皆さんの協力のもと、地域の活性化につながっています。

② 地域住民の活性化に寄与

若いインターンが地域づくりに携わることにより、地域の皆さんが刺激を受け、「やってみよう!」という意欲を持ってきたと感じられる。その結果が、上記の新たなコミュニティビジネスにつながったものと推測され、地域の皆さんが、こうした意欲を持つことにより、地域が元気になってきています。

(2) 松本大学との連携による人材育成 毎週水曜日、松本大学にてコミュニティビジネスイノベーター(CBI)講 座を開催しています。

「コミュニティビジネス」を実現するために、福祉、環境、生涯学習、観光、農業等の地域づくり・人材育成につながる専門教育を実施しており、観光業に必要な資格取得をしたインターンもいる。このCBI講座で学んだことが、インターンの各地区での取組みに活かされています。

また、インターンとして活動する中で、インターンは大きく成長している。 地域住民と関わることにより、担当地区への愛着がわき、「もっと地区をよくしよう!」と様々な実践に取り組む姿勢につながっており、新卒でインターンとなった者は、社会人としての基礎を学ぶとともに、一緒に働く市職員から地域の見方を学んだと感じています。



CBI講座の様子

(3) 地域づくりを担う若者の就職・起業を支援し、地元定着を図る 学校・企業・NPOなどとの連携による就職・起業支援は、残念ながらう まくっていないのが現状です。

しかし、平成30年3月をもってインターン期間が終了する1期生の中で、 松本市外出身のインターンは、任期満了後に松本市への定着を希望している。 また、全員が終了後も何らかの形で「地域づくり」に関わりたいという気持 ちを持っており、「地元定着を図る」という目的は、一応達成できたものと 思います。

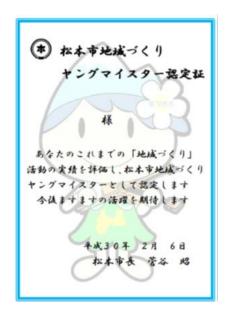
# 3 事業の課題

(1) インターンの評価

3年間インターンとして培ってきた「地域づくりに対する熱意・能力」への評価を、「松本市地域づくりヤングマスター」として認定し、就職などに活用できるよう、「松本市地域づくりヤングマイスター認定制度」を本年度創設しました。

2月6日に1期生5名が、初の認定者となり、認定証を交付した。2期生 以降は、就職に活かせるよう早めに認定していくとともに、民間企業などへ の周知をしっかりと行い、「松本市地域づくりヤングマスター認定者」を様々 な企業が求めてくるような取組みが必要だと感じています。





松本市地域づくりヤングマイスター認定証交付式の様子

### (2) 各地区の事業の継続性

この3年間でも、インターンの任期終了後には、その地域で事業継続できるような仕組みづくりを、インターンの皆さんにはお願いしてきましたが、なかなかうまくいっていないのが実状です。インターンがいなくなった後、地域の皆さんなどによって事業継続できるような事業展開や意識変化が必要だと感じています。今後、インターンありきではない事業を考えていくことや、地域の皆さんだけで事業継続できるような仕組みづくりの検討が必要だと感じています。

# (3) 他大学との連携

市議会などから、「市内の他大学とも連携を考えたほうが良いのでは」という提案をいただいています。他大学でも松本大学のような対応が可能か確認しつつ、検討が必要です。

#### (4) 起業支援のあり方

現在は起業を希望する者への支援策がほとんど無い状況です。インターン終了後、起業を希望する者への、行政及び民間ベースの支援方法等を的確に検討していく必要があります。